



平成25年4月5日

各位

上場会社名 株式会社コジマ  
代表者 代表取締役社長 寺崎 悦男  
(コード番号 7513)  
問合せ先責任者 執行役員 経営企画本部長 荒川 忠士  
(TEL 03-6907-3114)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成25年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	149,800	1,110	960	110	1.41
今回修正予想(B)	138,400	△2,940	△3,340	△2,930	△37.61
増減額(B-A)	△11,400	△4,050	△4,300	△3,040	
増減率(%)	△7.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年8月期第2四半期)	—	—	—	—	—

※平成24年8月期(前期)につきましては、決算期変更により5か月(平成24年4月1日～平成24年8月31日)の変則決算となっております。そのため、(ご参考)「前期第2四半期実績(平成24年8月期第2四半期)」につきましては記載しておりません。

#### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、スマートフォンやLED照明などの省エネ商品が堅調に推移したことに加え、タブレット市場の急速な拡大によって、特に小型のタブレット端末が好調に推移しました。また、花粉の大量飛散および大気汚染対策として空気清浄機の需要が高まるなど、一部の商品に好調な動きがみられましたが、全体としてはテレビ・レコーダー等の映像商品の落ち込みをカバーするに至らず、前回発表を下回る見通しとなりました。

利益面につきましては、不採算店舗の閉鎖を当初計画よりも前倒して実施するとともに、当社で継続して実施している経費削減に加え、ビックカメラとの間接資材等の共同購入や単価交渉による経費削減を積極的に実施してまいりましたが、地デジ特需の反動減およびお客様の低価格志向ならびに同業他社の大量出店等による影響を受けて、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回発表を下回る見通しとなりました。

なお、当社ではお客様の幅広いニーズにお応えするため、ビックカメラと共同で各種販促を実施するとともに、ビックカメラのノウハウを取り入れたコラボ改装を推進しております。また、経費につきましても追加の固定費削減施策に着手しております。それらの施策によって更なる売上拡大および収益の改善を図っていく所存であります。

また、通期の業績予想につきましては現在精査中であり、平成25年4月9日に予定している第2四半期決算発表時に公表する予定です。

(注)上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上